

平成27年9月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 9月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区97件、博多区14件、中央区1件、早良区2件、福岡市外の本市管理地2件、計116件であった。このうち東区、中央区、市外管理地でセアカゴケグモが発見された。
2. 9月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で18件44匹、博多区で9件136匹、中央区で2件2匹、西区で1件、1匹であった。
3. 9月の駆除匹数は、セアカゴケグモ733匹で、8月の799匹に比べ減少した。また、前年同月のセアカゴケグモ駆除匹数1,715匹と比較し大幅に減少した（約60%減）。
4. 9月の卵のうの駆除個数は401個で、8月564個に比べ減少した。また、前年同月の卵のうの駆除個数1,025個と比較し大幅に減少した（約60%減）。
5. セアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は9月59%で、8月62%、7月64%、6月65%と同程度で推移している。